

市川センター移転のお知らせ

日頃より当センターのご愛顧誠にありがとうございます。
この度諸般の事情から当店メインであります市川センターをついに移転する事となりましたのでご案内致します。(4年かかりました)

移転先

千葉県市川市市川南1-1-8 市川サンハイツ205号室
ルチア、セブンイレブンの真ん前のアパマンの真上です。

現センター(ミカドビル)は2021年11月22日を最終レッスンとし、新規オープンは12月1日を予定しております。

生徒様におかれましては大きな変更もなく移行出来る事を目指しておりますが、昨今コロナ禍とか半導体不足等で素材納期や職人さん欠等の予期しない事態があった場合、多少のズレも考えられます。

ミカドビルは昭和47年からの賃貸であった為に、市川駅の駅前でありながら広いスペースと自転車置き放題となっております。しかし物件を数年探して来ましたが同じ条件を満たす物件はないので今回の物件となりました。

お客様においての大きな違いは施設内に自転車置き場が無いという事が一番大きな点だと思われれます。自転車でお越しの皆様は各自駅前自転車置き場の利用をお願いします。

時代の流れに伴い専有面積も54坪→30坪に縮小します。これの為、現在M1、M2、L、S1、S2の5つの教室で行っておりますが、M・L・S・SSの4つに変更となります。

また、市川サンハイツでは高齢の方々が多数居住なさっているのです、施設外特に廊下等でのお子様による奇声などご配慮ください。

ドラム教室に関しましてはもう駅前で生ドラムを叩く事は不可能と判断し、電子ドラムへ移行致します。発表会等では生ドラムも使用します。

一方でミカドビルでは出来なかった事も出来るように準備を進めてまいります。

面積が小さいので障害者専用トイレは準備は出来なかったのですが、手すりに捕まれば1人でトイレにいける程度の方は車椅子のまま、ピアノのレッスンを受講可能なよう準備もしています。エレクトーンやピアノの個人またはアンサンブルの練習は勿論、その配信や録画が出来る施設への準備も進めてまいります。コロナ禍ですので換気システムの導入も図面に入れてあります。

ミカドビルでの営業は市川市との約束もあり、営業時間及び曜日が限定されていましたが、今度は少し寛容になる予定です。END時間を伸ばし(21時)レッスンの希望と受け入れ態勢が出来れば日曜日のレッスンも可能です。

更に受付に生活レベルでの英語受け答えが出来るスタッフが入りました。

また、ピアノ講師にも英語での受けこたえが可能なスタッフがおりますので、この2名が重なる曜日は英語完全対応となります。

その他出来る事出来ない事を吟味しつつ10月初旬着工となります。お楽しみに

三陽楽器店
代表取締役社長 野口昌宏